



JA新あきた広報誌

～ふれあう笑顔

つながる未来～

いぶき



もくじ

- ◎新あきた農人～新たなページを刻む生産者～.....2
- ◎特集【TPP交渉参加表明】.....3
- ◎ミユース&トピックス.....6
- ◎知って得する!営農ワンポイントアドバイス【水稻・園芸】.....8
- ◎新あきたの“旬”【ほうれん草】.....10
- ◎ステキな笑顔いっぱい!.....11
- ◎健康対策.....12
- ◎クロスワードパズル・ふれあいメール.....13
- ◎アクティブウーマン～活発に活動するJA新あきた女性部～.....14
- ◎概況・理事会便り・インフォメーション.....15
- ◎HOTなお知らせ【金融・旅行】.....16

平成25年
▲2013.APR.

4

lbuki vol.169



新あきた

ノート 農人

～新たなページを刻む生産者～

佐々木 善明さん(51)

■雄和左手子地区

～探究心を失わず品質向上と収量増加を目指す～



秋田県オリジナルダリア「NAMAHAJEシリーズ」のマジックで
◎第135回秋田県種苗交換会『農林水産大臣賞』を受賞
◎第33回秋田県花の祭典『東北農政局長省』を受賞

【経営内容】

水稲300a
ダリア16a
ネギ10a
ブロッコリー10a



▲種苗交換会で受賞を喜ぶ佐々木善明さん、幸子さんご夫婦

■ダリアを始めたきっかけ

ダリアを始めたきっかけは、小松菜栽培から、JAよりダリアへの作付けを誘われて、最初は花づくりの経験がなく不安だったものの身近にJA、普及の担当者や雄和地区で世界的に有名な育種家鷲澤幸治氏など身近に指導者がいたり、実践をしていくうちに技術を身につけて参りました。ダリアの栽培を始めて7年目、JAが推奨している品種の作付けに努めています。

■栽培への思い

栽培するにあたり、現在奥様を始め家族や親族・友人からの協力があることに感謝し、作物に何が足りないのかを常に考えながら取り組んでいます。昨年の各受賞については、高温等の天候不順があり栽培には大変苦労しましたが、皆さんの協力とJA、普及の営農指導員の確かな判断があり大変嬉しい受賞でした。この度の農林水産大臣賞を受賞したことで、作付けをする人が増え、地域農業の発展につながってくれればと思います。

■今後の豊富

今後は、ハウスの構造と栽培体型の工夫をしながら収量増加を目指し、少しでも品質の良いものを出荷していきたいです。

また、春からは仁井田の旧農業試験場で太陽光発電や地下水熱などの再生可能なエネルギーを利用して周年出荷に取り組んでいきます。

「これからも探究心を失わず品質向上を収量増加を目指し取り組んでいきたいです。」

3月15日(金)、安倍晋三首相はTPPに交渉参加することを表明しました。「国益はしっかり守る」と話す首相ですが、情報公開や国民的議論もなされていない中で、どのように国益を守って行くつもりでいるのか。今後の動向が注目されます。

表明に至った経緯は、2月22日(金)にアメリカのオバマ大統領と安倍首相が首脳会談を行い、TPP参加交渉に向けた共同声明を発表したことでした。



日米の共同声明(抜粋)

日本には一定の農産品、米国には一定の工業製品というように両国とも二国間貿易上のセンシティブリティ(微妙で慎重さを要する様)が存在することを認識しつつ、両政府は最終的な結果は交渉の中で決まっていくものであることから、TPP交渉参加に際し、一方的に全ての関税を撤廃することをあらかじめ約束することを求められるものではないことを確認しました。

安倍首相の発言

- 私は聖域なき関税撤廃が前提ではないという認識に立った。
(日米首脳会談後の安倍首相内外記者会見)
- TPP交渉に参加するかしないか、その判断の時期を私に任せて欲しい。それらを判断するにあたっては、農業・農村について最も実情を知っている自民党の意見をよく聞いて判断したい。
(2月25日自民党役員会)

秋田県選出国會議員に強く要請

この声明を受けて、3月4日(月)には秋田県内JAの組合長等30名が上京し、県選出国會議員6名に対し、交渉参加阻止の緊急要請を東京都内で行ないました。農業者が「TPP交渉参加には反対である」という与党の政権公約を信頼して投票した期待を裏切ることがないように、強く訴えました。



交渉参加反対全国集会で 4000人が危機感をあらわに

農林漁業団体や消費者団体が主催する「国益を守れないTPP交渉参加断固反対緊急全国集会」が3月12日(火)に開かれ、4000人の参加のもと東京都の日比谷野外音楽堂で、交渉に参加することには「断固反対」との声を結集し、決議を採択しました。

集会後、全国から集まった参加者は、農水省や経済産業省などが並ぶ東京・霞ヶ関の官庁街や永田町の首相官邸、国会議員会館の前をデモ行進しました。

(行進の様子は同ページ一番上の写真)

TPP参加による農業への影響

(各関係機関による試算)

TPPの特徴

例外なき関税撤廃

農林水産物や工業製品などにかかる関税を原則として全ての品目について撤廃

【交渉参加国との事前協議で明らかになったTPP交渉の内容】

- (全品目の)90%から95%を即時撤廃し、残る関税も7年以内に段階的に撤廃すべきとの考えを支持している国が多数。
- センシティブ品目については、原則として「除外」(関税の撤廃・削減の対象としないこと)は認めず、10年以上を含む長期間の段階的な関税撤廃で対応すべきとの考え方を示す国が多い。
- 現時点では除外を求めている国はない。

➡ **TPP交渉参加国は原則として除外を認めていない。**

様々なルール・しくみの統一

参加国の間で様々なサービス、食の安全、医療、雇用、投資などに関するルールや仕組みを統一する。

ルール・仕組みに関する主な分野

知的財産

SPS

(衛生植物検疫)

競争政策

労働

原産地規則

TBT

(貿易の技術的障壁)

サービス

(金融)

紛争解決

環境

政府調達

投資

商用関係者の稼働

出典：内閣官房資料

**医療や食の安全等に関するルール、
制度が変容を迫られ、私たちの生活が一変する恐れがある**

なぜ関税が必要なのか

- 農家一戸あたりの平均農地面積は、日本を1とすると、アメリカは104、オーストラリアは1,591にもなる。さらに、日本の国土面積の7割以上は中山間地域で、大陸型農業のように極端な大規模化を図ることは困難。
- こうした国土条件の差から生じる、農産物貿易に関する自然的・経済的諸条件の違いを調整する唯一正当な手段が「関税」。
- 食料安全保障の観点から適切な国境措置(関税)を講ずることは、輸入国として正当な権利。

農業・食料自給率への影響

- 農林水産省は、例外なき関税撤廃により、国内主要農産物の生産量が激減すると試算。
- その結果、食料自給率は14%にまで激減し、約9割を外国に頼ることに。
- これは平成32年度までに食料自給率を50%に引き上げることを目標とし、政府が平成22年に閣議決定した「食料・農業・農村基本計画」と矛盾。

米

90%



牛乳乳製品

56%



小麦

99%



甘味資源作物

100%



牛肉

75%



豚肉

70%



米への影響

【農林水産省試算】

- 外国産米の価格は、国産の4分の1程度（内外価格差4倍強）であり、日本米との品質格差も今後の品種切替等により縮小してしまう見込み。
- アメリカの米輸出量は現在約400万トン。これに米輸出大国ベトナムの輸出量（600万トン強）を加えると、わが国の生産量（約800万トン）を上回る水準。

【東京大学鈴木教授試算】

- 関税撤廃をした場合の輸入米の価格は60kgで3,000円程度。
- 60kgあたりの国産米の平均生産コスト（約14,000円）と輸入米の試算価格（3,000円）との差額を補てんするには年間約1.65兆円もの予算が必要。

外食産業等の業務用の米から、外国産に置換する懸念

※既に、松屋（牛めし店チェーン）はオーストラリア産米を、すかいらーく（ファミリーレストランチェーン）は中国産米を、吉野家（牛丼チェーン）は米国産米を導入。米菓最大手の亀田製菓も外国産米の使用比率を7割に拡大、西友（小売チェーン）もオーストラリア・中国産米を販売。

《主要国の生産者米価比較（2008年）》

国名	米価
オーストラリア	2,043円
中国	1,625円
アメリカ	2,229円
日本	12,300円

牛肉への影響（農林水産省試算）

- 外国産牛肉の価格は、国産の3分の1程度（内外価格差3倍弱）。
- 肉質4、5等級の国産牛肉は価格が下落した上で残るが、肉質3等級以下の国産牛肉（生産量の約75%）が外国産牛肉に置き換わる。
- このとき、輸入牛肉から徴収している牛肉関税（約700億円）も喪失。

「TPP交渉参加反対」署名数
11,668,809筆



国民・地方議会の多くがTPP交渉参加に反対

2011年に実施した「TPP交渉参加反対1千万署名全国運動」では、約1,167万筆にもものぼる反対署名が寄せられた。また、地方自治体の約8割がTPPへの拙速な参加に反対または慎重な対応を求め声をあげた。

これまでの交渉状況と今後の見通し

2010年3月の第1回交渉会合以降、合わせて15回の交渉会合が開催され、これまで自国の都合のいいルールをTPP圏内への拡張を図ろうとするアメリカの提案に各国が反発する構図が続いてきた。

TPP交渉参加国は当初2012年中の交渉妥結を目指していたが、12月の第15回交渉会合では、妥結の目標を新たに2013年度中（または10月のAPEC首脳会議まで）とし、交渉を加速させていく方針を確認。

JAグループの考え方・主張

- 共同声明は、TPPの特徴である「聖域なき関税撤廃」を前提にしたものとし理解できない。また、重要品目の除外が担保されていない。こうした我々の認識と「『聖域なき関税の撤廃』が前提ではないことが明確になった」という認識では明らかに異なっている。
- 政府が、「聖域なき関税撤廃が前提ではない」という認識に立つのであれば、米、麦、牛肉、乳製品、甘味資源作物など我が国農業における重要品目の除外を必ず実現しなければならない。
- TPP交渉は、農業問題だけではなく、ISD、食の安全・安心、医療、保険など国のかたちを変える重要な内容を含むものであり、政権公約としてのすべてが遵守されない限り、国民の信頼を得ることはならない。
- 政府は、我々の主張や自民党の方針を踏まえた方針を明確に確立しなければならない。こうした対応や進め方をしなければ「聖域なき関税撤廃を前提にする限り、交渉参加に反対する」など6項目の政権公約を遵守したことにはならない。

今後、これまでの基本的な考え方を堅持し、政府・与党に要請するなど、引き続き運動を展開する。



▲研修を受ける部員(雄和サイクリングターミナル)

1. 平成24年度畜産座談会

平成24年度畜産座談会が2月19日(火)雄和サイクリングターミナルで開かれました。

和牛部会員、畜産関係者が出席し、県有種雄牛の肥育成績、新規種有牛の交配計画・あきた総合家畜市場の価格の推移と傾向について秋田県農林水産技術センター畜産試験場の担当職員から説明がありました。

また、各畜産関係者から平成25年度の関係事業が説明され、部員からは、新しい県有種雄牛の交配を行いたいなどの要望が出されていました。

2. 地域の課題について話し合い

秋田市雄和地区の神ケ村の農業を考える会は2月22日(金)、地域が抱える高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加などの課題について勉強会を行ないました。

秋田市でもこの課題が近年進む中で、5年後、10年後誰がどのように農業を進めるかを集落・地域の話し合いに基づいて実施する「人・農地プラン」について秋田市農林部農業農村振興課の柴田浩副参事が制度概要を説明しました。

今後は「プラン作成の発意は地域から」を基本として地域の合意形成に向け、県や市、JAが全面的に協力・支援を行っていきます。

また、要請がある各地区で説明会が開催される予定です。



▲地図で現在作付けされている圃場を確認する参加者(神ケ村自治会館)



▲総会で全ての議案が承認されました(アキタパークホテル)

3. 花き生産と経営の安定を目指す

JA新あきた花き部会は3月1日(金)、アキタパークホテルで平成24年度通常総会を開きました。

部員、各関係者が出席する中、平成24年度の事業について振り返りました。平成25年度は良品・安定生産、専門部の育成強化等の重点実施事項を盛り込んだ事業計画が説明された他、新たに9名の部会員が加入し取り組まれます。さらに、本総会では役員改選も行われ、奈良隆逸部会長が再任されました。

総会終了後には、栽培技術向上のための研修会も開かれました。



▲船木耕太郎組合長(右)から辞令を受け取る職員(JA新あきた会館)

4. 平成25年度定期人事異動発令

平成25年度定期人事異動発令式が3月1日(金)、JA新あきた会館で各所属長が出席し行われました。

この度の異動では47名の職員が対象となり、新たな業務につくこととなりました。

組合員、利用者の皆様におかれましては、店舗にお越しいただいた際や訪問させていただいた折には新しい職員が配属されておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

JA新あきたでは、組合員、利用者の皆様の満足度向上、安定的な経営基盤確立、地域農業に対して期待されるJAを目指します。

5. 最新の農機具ズラリ春物農機具大展示会

JA新あきた農機具センターは3月5日(火)6日(水)に四ツ小屋低温倉庫で、8日(金)9日(土)に農機具センター北部で春の農作業に向けて、農機具の展示会を開きました。

展示会では各メーカーの最新トラクターや田植機等が50台以上並び、肥料・農薬等の資材も販売されました。

両会場合わせ総来場者数は500名以上となり、昨年398名の来場者数を大きく上回りました。

JA新あきたでは農機具購入を検討されている方や営農相談等のお困りごとをお持ちの方々の早期対応に心がけておりますので、お気軽にお声がけください。



▲農機具の性能を確認する来場者(四ツ小屋低温倉庫)

6. 大豆部会平成24年度通常総会開催

JA新あきた大豆部会は3月15日(金)協働大町ビルで平成24年度通常総会を開きました。

部会員33名が参加のもと、下浜地区大友隆俊議長の進行で5議案全てを承認いただきました。

平成24年度良質多収穫大豆コンクールが行われ、団体の部では中野FC(追分地区)、個人の部では、伊藤洋文さん(雄和地区)が、1位を受賞しました。

また、本総会では役員改選も行われ、加藤精務部会長が再任しました。

当部会では平成25年度において300Aに向けさらに取り組みを強化し、技術向上・適期刈取り等を実施し高品質大豆の生産に努めます。



▽再任された加藤精務部会長

▲各関係者が出席し総会が行われました(大町ビル)

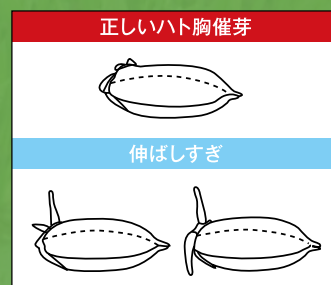


営農センター
主任 佐藤 俊和

4月に入り、いよいよ播種作業に入りますが、田植予定日を加味しながら播種してください。また、一部播種作業が極端に早い方や低温時に播種し、無加温で育苗する方は発芽まで日数がかかり、発芽を揃える事が大変難しくなると予想されます。保温対策とカビの発生も予想されますので、苗代管理に十分注意をしてください。

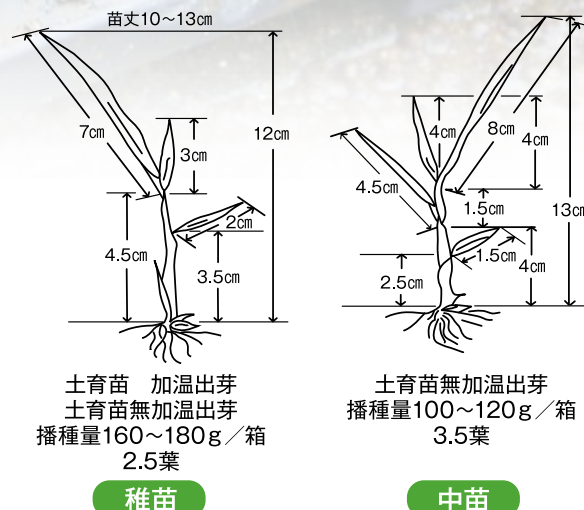
催芽

浸種の終わった種子は人肌程度のお湯（38℃前後）で湯通しをして種子全体の温度を上げ、発芽阻害物質を除き32℃前後で催芽を行います。催芽は、ハト胸状態に均一にすることがねらいです。袋の中と外では温度差があり催芽が均一ではない為、袋の中まで確認が必要です。催芽は品種毎に出芽スピードが異なるので、伸ばしすぎないように注意を払います。



◎苗の種類と特徴および育苗管理

項目	稚苗	中苗
播種量(／箱)	160～180g	100～120g
使用箱数(10a)	25箱	30～40箱
育苗日数	20～25日	35～40日
目標苗形質	葉数 2.0～2.5葉	葉数 3.5～4.0葉
	草丈 10～13cm	草丈 13～15cm



温度管理

ハウスの開閉管理で温度を調整する訳ですが、この頃の好天でハウスを閉め切った状態では45℃以上になります。出芽時の適温は30～32℃、緑化から一葉展開までは25～27℃、一葉展開以降は23℃以上に上げない温度管理を行いましょう。霜についても注意しましょう。

水管理

ハウスの開閉によって乾き易くなると考えられます。一葉展開まで水分が不足すると、その部分は弱小になり苗に凹凸がでます。無加温育苗では播種後3日目になると水不足となりがちで注意が必要です。

苗いもち病

いもち病の伝染源は、育苗施設(ハウス)からの発病・感染苗の本田への持ち込みが主因となっておりますので、育苗施設内には、稲わら・籾殻を置かないようにしましょう。育苗期防除は、ベンレート水和剤等で実施し、育苗施設からの本田への感染・発病苗の持ち込みを防ぎましょう。

薬剤名	箱当り使用量	散布時期
ベンレート水和剤	500倍 100箱分	播種時～播種7日頃
ビームゾル	500倍液 500ml	緑化始期
ファーストオリゼプリンス粒剤6	50g	床土混和剤または、播種時(覆土前)
ツインターボ箱粒剤	50g	播種時(覆土前)～移植当日

追肥

温度の高い状態を想定すると葉色は薄い状態で経過すると予想されますが一回目は2葉目が全開したら行い、その後3葉期展開頃2回目の追肥を行います。(稚苗は、1.5葉頃に一回)
※液肥2号 50倍にして1箱あたり500cc散布する。(使用後は必ず水洗いする)



営農センター
主任 佐々木 満

3年目以降の管理

	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
1年目	○	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	
2年目				春どり			(間引き収穫)						夏どり									△	△	
立茎期間																								
3年目以降				春どり			(間引き収穫)						夏どり									△	△	
立茎期間																								

1.施肥

○畝間の施肥後、耕起します。ただし、立茎して基肥を施用した時以外は貯蔵根を切らないように浅く耕起します。
○株の状況に応じて施肥量と時期は調節します。

〈施肥例〉(慣行施肥体系)

	時期	肥料名	施用量	備考
春肥	4/上～4/中 (萌芽前) ※基肥の時期でも可	堆肥 苦土石灰 ようりん(粒)	4t以上 100kg 40kg	FTEを1年おきに4kg
基肥	5/中～5/下 (春どり終了 1週間前まで)	CDUS555 はやぶさ (アラジン444)	40kg 100kg	N:P:K=15:15:15 N:P:K=14:14:14
追肥	6/下(立茎開始1ヶ月後) 7/中(夏どり開始時期) 8/上(最終追肥)	燐硝安加里 S646	20～30kg ×3回	N:P:K=16:4:16
成分合計	N-29.6～34.4	P-22.4～23.6	K-29.6～34.4	

2.春どり～立茎

○通常、20～30日間春どりをを行い、収穫終了近くなったら立茎する茎を選びます。
それ以前でも次の状態になったら早めに立茎します。

春どりの打ち切り目安

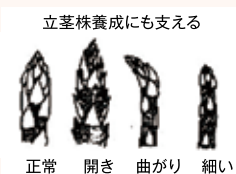
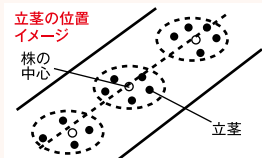
- ・1日の収穫量がピーク時の3割まで減少
- ・細いものが増えてきたとき
- ・穂先の開きが目立ってきたとき
- ・曲がりが多くなってきたとき

立茎の選定

- ①太さは1cm程度(M太～L細)
- ②病害虫被害等のない健全な茎
- ③曲がりのないもの
- 太すぎ → 萌芽が太め少なめに。立茎が高く大きく。爆裂茎も出やすくなります。
- 先細りの弱いものは×

立て方

- ①株当たり4～5本(1m当たり12～15本程度)
- ②それぞれが互いに離れるように立てます。(近すぎると同じりん芽群)



3.茎葉の誘引

アスパラガスは倒伏には弱い作物です。
○倒伏したり強く揺されると立茎の基部が痛み、立枯病も出て収量低下します!
○立茎を始めたらヒモ(マイカ線等)を2～3段張り、フラワーネットを併用します。(ネットを使わない場合は横ヒモを張って倒伏防止)

4.立茎期間中～夏どり

夏どり…通常、立茎してから40～50日程度から茎葉の管理…状態の良い立茎を4～5本維持します
○出荷出来ないものは早めに取り除きます。
○茎葉の整理(収穫、摘心、刈り込み、下枝かき)を行うと萌芽が促進されます。
○主茎頂は基本的に刈らない。伸びすぎて垂れてきた部分のみ、なるべく高い位置で刈ります。
○50cm以下の側枝は随時取り除きます。
○畝間に伸びてくる茎葉は株元に光が届くように軽く刈り込みます。
○一度に強い摘心や刈り込みをしないよう注意しましょう!(かえて混む)
○原則、立茎は更新しません(倒伏や病害虫被害がひどい場合のみ)(8月まで)。

5.除草対策

多年生の雑草を残さないよう、時期毎に除草対策しましょう。
【萌芽前】ロロックス、センコル水和剤(残草が多い・大きい場合は手取り必要)
萌芽～収穫期間中
1)堆肥マルチ…堆肥によっては雑草の種の持ち込み有り。土壌水分保持にも。
2)敷きわらによる被覆…ナメクジ類の発生が助長される場合有り。有効。
3)防草シートによる畝間～畝肩の被覆
4)中耕による畝間の除草…追肥に併せて浅く耕起(根は切れる)
5)除草剤の畦間処理…バスタ液剤、ラウンドアップ(ハイロード・マックスロード)
6)手取り
収穫終了後 残草の状況により、1)除草剤、2)手取り

薬剤名	対象雑草	希釈倍数使用量 (10a当たり)	散布量 (10a当たり)	使用時期	使用方法	本剤の 使用回数
ロロックス	一年生雑草	150～200g	70～150L	萌芽前 (雑草発生前～ 発生始期)	前面土壌散布	1回
センコル 水和剤	一年生雑草	100～150g	100L	萌芽前～ 萌芽始期又は 収穫打切り後	前面土壌散布 又は 全面土壌散布	1回
ラウンド アップ マックス ロード	一年生雑草	200～500ml	70～150l	萌芽前 (雑草発生前～ 発生始期)	前面土壌散布	2回以上
	スギナ	1,500～2,000ml	(通常)50～100l (少量)25～50l	収穫前日まで (雑草生育期: 畦間処理)	雑草茎葉散布	2回以上

6.病害虫防除

残渣の処理

○被害茎葉はほ場から持ち出します。
○萌芽前に切り株をバーナーで焼きます。(秋の茎葉刈り取り後に行うのが効率的)

薬剤散布以外の対策

- 過繁茂だと病害が発生しやすいので、立茎を制限し、下枝かきを行って風通しをよくします。
- 敷きわら、堆肥マルチで畝を覆うのも効果的(除草対策、水分保持を兼ねます)。
- 定期的な予防防除が基本(降雨前の予防防除)
- 防除体系(例)を参考に、定期的な防除を。
- ・ただし、株疲れや雨続きで病気が急増した場合には、連続散布して拡大を止めます。
- ・降雨が予想される場合には事前に予防防除をしましょう。
- ・特に梅雨期は茎枯病、斑点病とも増加しやすいので注意しましょう。
- ※茎枯病等は、一度蔓延するとなかなか抑えられないので早めの対策を!

立茎期は要注意

○立茎期間中は茎枯病に感染しやすいので、例年、側枝が展開する頃から発生するため要注意です。

時期	薬剤名	対象病害虫	希釈倍数	使用時期	本剤の 施用回数
5月	アディオ乳剤	ハムシ、ヨトウムシ	2,000	収穫前日まで	3
6月～7月	ベンレート水和剤	茎枯病	2,000	収穫前日まで	4
	アミスター20フロアブル	茎枯病、斑点病	2,000	収穫前日まで	4
	アディオ乳剤	ハムシ、ヨトウムシ	2,000	収穫前日まで	3
8月～9月	コサイドDF (バイカルティ加用)	茎枯病、斑点病、軟腐病	1,000	—	—
	アミスター20フロアブル	茎枯病、斑点病	2,000	収穫前日まで	4
	モスピラン水溶剤	ハムシ、アザミウマ類	4,000	収穫前日まで	2
	アディオ乳剤	ハムシ、ヨトウムシ	2,000	収穫前日まで	3

地域の農産物をご紹介します！

新あきたの“旬” 『ほうれん草』

JA新あきた管内の全域で周年を通して栽培されており、特に、冬のほうれん草は夏どりに比べ3倍もビタミンCが多く含まれ甘味が増します。

市場、学校給食、直売所へ出荷され、消費者から大変好評です。

栄・養・素

カロテン、ビタミンC・B6、カルシウム、カリウム、葉酸、亜鉛、銅などが豊富で、栄養価の高い野菜として特に鉄分が非常に多く含まれており、がんや動脈硬化の予防、肌荒れやの防止、粘膜や皮膚の強化、風邪や貧血予防に効果的です。

学 校 給 食

【秋田市立城南中学校
京極 郁子主任学校栄養士】



生産者が見える地場産物は新鮮で安全安心です。ほうれん草は青々として彩りを良くしてくれてさらに、栄養価が高いので成長期の生徒には最適な野菜です。

献立

ほうれん草のナムル
ししゃも・キムチなべで使用



【秋田市立城南中学校1年生の生徒さん】



突撃生産現場

【飯島地区 佐々木博さん、
真智子さんご夫妻】

11月中旬頃に作付けし、約4ヶ月間、丹精込めてハウスの中で栽培しました。土づくりを基本として、出荷基準は厳しく、いいものを出荷したい。地域の仲間たちから栽培方法を教わったり、助け合いながら生産に励んでいます。健康にも良く楽しく作業に取り組んでいます。



「JA新あきた」管内から ステキな笑顔いっぱい!!

Enjoy
いきいき
ライフ

■下北手・柳館
◎佐々木 紀男（としお）さん（73歳）
ヨシ子（よしこ）さん（70歳）



佐々木さんご夫妻は昭和38年3月に結婚し50年目を迎え、現在は長男夫婦と孫二人の6人家族で元気に過ごされております。

紀男さんは、下北手地区で農業を営む農村越農産に所属し、地域農業の発展のために活動されていきます。さらに、民生委員・児童委員としても地元住民の相談役として活動されていきます。ヨシ子さんは、畑仕事をしながら合間をみて、近所の友人達とお茶会を楽しんでいます。健康の秘訣について、「若い時は兼業農家で夢中で仕事と農業を頑張ってきました。今は毎年1回行われる秋田市の特定健康診査にしっかりと行き、無理をせず体力相応に農業に励んでいること」と話してくれました。

そんなお二人は、「色々あったけれども気がつけばあっという間の50年でした。このあともお互いに助け合って、家族に支えられながら元気に生活していきたい。」と思いを聞かせてくれました。



こんにちは! JA職場探検隊

◎石川 誠也（よしや）支店長

【41歳・O型・乙女座】

■秋田組合病院支店

■担当業務・・・支店業務統括

■出身……………檜山地区

■趣味……………フットサル、スノーボード

■入組……………20年目

今年の異動により、新たに組合病院支店に配属されることとなりました。支店長業務という重責を担うこととなりプレッシャーも感じていますが職員と連携を図りながら明るい支店づくりを目指します。

■皆さんへメッセージ

笑顔を大切に、組合員や各関係の皆様が足を運びやすい支店づくりを目指します。皆様のニーズに柔軟にお応えできるよう努めてまいりますので、ご相談があればお気軽にお声をかけてください。



ステキな Happyスマイル

■土崎地区

◎糸井 結花（いとい ゆいか）ちゃん【2歳】

○お父さん：大輔さん お母さん：恵さんに聞きました!

★どんな性格ですか?・・・

少し人見知りで穏やかな性格です。家の中にいると元気に走り回るおてんばだけど外に出ると良い子になります。

★アピールポイントはどこですか?・・・

色白で女の子らしく可愛い声です。笑った顔が最高です。

★どんな遊びが好きですか?・・・

お店屋さんごっこやお医者さんごっこをしていつも元気に遊んでいます。

★好きな農産物は
何ですか?・・・

にんじんが好きで、特に煮物にすると食べます。あとはお米も大好きです。

★ご両親から子供へ
メッセージをください。

健康で元気に育ち、将来は自分の好きなことを精一杯頑張ってもらいたい。家族をいつも笑顔にしてくれてありがとう。この先も周りを笑顔にできる人になってほしいです。



「塩分」気をつけて いますか？

塩辛いものは体に悪いということ、皆さんご存じのことと思います。では、塩辛いものを食べないだけで良いのでしょうか？薄味だったら、いくら食べても良いのでしょうか？今回は塩分について考えたいと思います。

塩分量の目安として、毎食よく使うしょうゆで考えてみましょう。しょうゆ小さじ1杯で、塩分が約1gあります（小さじ

：調味料を計量するための専用のスプーン）。かけすぎないよう気をつけましょう。味噌汁などのスープ類は1杯1.5～2gの塩分があります。毎食スープ類を飲む人は、それだけで1日4.5～6gの塩分となります。野菜などの具を多くし汁の量を少なく盛る、薄味に作るなどの工夫が必要です。麺類も一人前5～8gの塩分があります。汁を残しても、半分は口に入るので注意してください。塩魚やねり製品など：加工食品も控えることが重要です。使用するなら、薄味のもの組み合わせる

ことが必要となります。また、秋田県の郷土料理として漬物があります。大切な郷土の文化であり、自家製で作る方も多いことと思います。多量に食べる傾向にある人は注意しましょう。塩分のことを考えたら食べるものがなくなると思う方もいらっしゃると思います。新鮮なものや薄味で素材の味を楽しめたいと思います。

では、一日にどのくらいの塩分量を目標とすれば良いのでしょうか？日本人の食事摂取基準では、男性9g未満、女性7.5g未満としています。（病気で減塩を要する方は男女共6g未満です。）日本人の食事摂取基準とは、健康的な個人または集団を対象とし、国民の健康の維持・増進、生活習慣病の予防を目的とし、エネルギー及び各栄養素の摂取量の基準を示すものです。最も基礎となる科学データとなり、5年ごとに改正されます。

秋田県は、昔から塩分を多く摂取しているといわれています。



秋田組合総合病院
栄養科副技士長
さとう みかこ
佐藤 美香子先生

ます。秋田県の県民健康・栄養調査の結果では、昭和62年で成人一人一日当たり14.6gと多かったようですが、年々減少を続け、平成18年の結果は11.3gになったようです。同年の全国平均は11.2gですから、同程度まで減少しています。しかし、塩分摂取量は少ない人と多い人の差があるようです。20g以上摂取している人もいます。秋田県が目標とする10gを超えている人は、全体の6割に達します。食べ過ぎにより塩分が多くなっている人、食べる量が少ないけど塩分が丁度良い人などもあり、食事のバランス面で問題となる人もいます。

食欲がない時は食べられるものを中心に食事をし、普段は塩分に気をつけてみましょう。食事のバランスや塩分に気を使うことにより、より健康的に生活できると思います。



もう一度見つめよう 食べ物の世界

お弁当の力

●タレント・食生活アドバイザー 岡村 麻純

忙しい朝に、家族のお弁当作りをされている方も多いと思います。最近では、キャラ弁、デコ弁などのアートのようなお弁当もはやり、毎日作るのは大変です。

そもそもお弁当を食べる昼食。これは朝食で得たエネルギーのうち、午前中の活動で使ってしまったものを補うという意味があります。もちろん、朝食の内容や量によっても変わりますが、基本はエネルギーのもととなる炭水化物が中心でよいです。おむすび弁当も日の丸弁当も、お昼ならでは。そこに、不足しがちなミネラル、ビタミンを含むものを加えます。ビタミンの多い野菜類を1品、カルシウムが多い乳製品や小魚、鉄分の多いの

りやひじきなどを1品、後はできればエネルギー変換の早い果糖を含む果物を添えれば完璧な昼食です。朝から何品も作らなくても、お昼の役割はしっかりと果たせるのです。

昼食にはストレス解消という効果もあります。午前中の頑張りがらひと息ついて、午後また頑張るための、ほっとする時間です。そのためには、家族の愛情がこもったお弁当というだけで大きな役割を果たします。手の込んだキャラ弁やデコ弁も心を和ませる大きな力です。

私たちがおいしいと感じるとき、それは甘味や塩味などの舌で感じる味の他に、見た目や、匂いなどその他の五感で感じるもの、食べる環境など多くのものが要因となっています。お弁当を開いたときの「おいしい」は、食べたときの「おいしい」へ直接つながるのです。よりおいしいお弁当をと思ったとき、無理して凝ったものを作らずとも、明るい色の野菜を加えるなど彩りを気遣うだけでおいしさは変わります。

お弁当とは、体にそしてそれ以上に心にエネルギーを与える大切なものなのだと思います。

ふれあいメール

3月のテーマ『健康対策』



私は外へ出る時は必ずマスクをし、帰ってきたら必ずうがい、手洗いをします。インフルエンザ等、予防接種は必ずしています。私は寝るときもマスクをします。顔も寒くないし、鼻づまりの時は治ります。安心して眠ることができます。お互いに健康には気をつけましょう。
(上新城 Sさん 80代)

流行期は帰ってきたらすぐにうがい、手洗いをしていますので風邪をひくことはありません。ノロウイルスは過去に牡蠣の生食であたったことがあるので必ず火を通してから食べるようにしています。
(雄和 Kさん 50代)

孫が5人います。いつも家に帰ってきたら「うがい、手洗いを必ずしなさい」と言っているのに、自分がすっかり忘れてしまい、孫たちに怒られます。今年も流行しているインフルエンザ、美味しいものを食べて頑張っています。
(雄和 Iさん 60代)

注射を嫌う私ですが、痛いのを少し我慢してインフルエンザの予防接種を毎年行なっています。終わるとすぐにルンルン気分になります。
(下新城 Mさん 70代)

とにかく外から帰宅すると上着をすぐ脱ぎ、うがい手洗いです。雄和の実家の雪かきでほぼ毎日行き来することが日常になっていますが、なるべくマスクをつけ、三食バランスよく腹八分目に食べております。食事野菜や果物のビタミンが大事ですね!
(寺内 Sさん 50代)

乾燥する今の時期、病原菌が我が物顔です。できれば病気とは仲良くしたくないもので、うがい、手洗いはもちろんですがマスクと顔の間にガーゼ一枚これが潤うんです。
(雄和 Sさん 50代)

うがい、手洗いを心がけています。家族が多く、みんなに移ると大変なので、「自分は絶対に感染しない!」と強い気持ちで。早く雪も解けてくれるように早く来い来い春。
(金足 Tさん 30代)

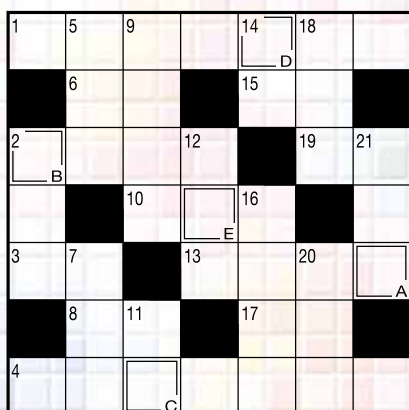
■今月のテーマは『春を感じる時』

平成18年以來の大雪となった今シーズンの冬もようやく雪解けし始め、気温も高くなってきました。皆様が春になったと感じる時をどんなことでもお聞かせください。掲載させていただいた方の中から、抽選で3名の方へ粗品を進呈いたします!皆さまからのたくさんのお便りお待ちしております。

頭の体操 クロスワードパズル

Q. 二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

●出題/ニコリ



■タテのカギ

- 2... まぶたの縁に生えています
- 5... 休日に物見——に出掛けた
- 7... お店にとっては神様?
- 9... 日の丸弁当の赤い部分
- 11... 花見のときに広げること
- 12... 黒船来航の地といえ
- 14... 髪をとかすのに使います
- 16... 88歳の祝いのこと
- 18... アンダーウェアともいいます
- 20... 塗り物 輪島や会津が有名
- 21... お隣は先週引っ越して、今は——で誰も住んでいません

■ヨコのカギ

- 1... 新1年生を迎える行事
- 2... 下半身を切り落としたような形の大きな魚
- 3... 侍が出てくる時代——
- 4... 一万円札に描かれています
- 6... 映画「ジョーズ」に出てくる魚
- 8... トンボの幼虫です
- 10... 妙なる琴の——が聞こえる
- 13... 左ハンドルのものも多いですね
- 15... 美食家のものは肥えている
- 17... 義理の両親と——の両親
- 19... 歯車のこと

ハ	ナ	ハ	ク	サイ
タ	ン	カ	ダイ	リ
ケ	エ	ト	コ	エ
アル	マ	シ	ロ	
カ	マ	シ	ト	ビ
ヒ	ザ	シ	キ	テ
ソ	ケ	モ	ノ	ソ

【3月号の答え】
ヒナマツリ

▼クイズにご応募ください▼

【プレゼント】正解者の中から抽選で賞品を差し上げます。
【応募方法】ハガキにクイズの答えと住所・年齢及び今月のテーマについて一言書いて送ってください。
【締め切り】平成25年4月11日(木)
◎応募は右記まで。

案内板

官製ハガキの裏にクイズの答えと上記の今月のテーマについてご記入の上、お送りください。多数の応募お待ちしております。

●FAXから 018-832-6622
●E-メールから kikaku-4@ja-shinakita.or.jp
JA新あきた管理部総務課 広報係まで

答え
住所
氏名
年齢
今月のテーマについて一言お書きください。

50 010-0877
秋田中秋矢留町2-40
JA新あきた
管理部総務課
教育広報係

※JAに寄せられたお便りの住所・氏名・年齢・職業などの情報は広報活動以外で使用することはありません。

アクティブウーマン

～活発に活動するJA新あきた女性部～

ボランティアで歌と踊りを披露

JA新あきた女性部雄和地区は2月28日（木）、雄和地区の社会福祉法人雄和福祉会デイサービスセンター緑水苑でボランティア活動を行いました。

13名の部員が歌や踊りを披露した他、昔執り行われていたという結婚式を再現し、部員自作の結婚式の衣装とともに楽しめました。ご利用者様からは「すごく懐かしく、当時を思い出しました。女性部の皆さんの歌や踊りが上手でした。」と話しました。

同女性部が開催している冬期学級のなかで歌や踊りを練習しており、地元施設の利用者へ披露し、楽しんでいただくことを目的として毎年開催しています。



▲ご利用者が婚礼衣装に身を包み女性部員と触れ合った(雄和地区緑水苑)

女性部北地区、皇居で勤労奉仕活動

JA新あきた女性部北地区は3月4日（月）から7日（木）まで4日間、皇居や赤坂御用地で勤労奉仕を行いました。18名の女性部員は奉仕活動の際、上新城地区の大淵美保子さんが作ったお揃いの帽子をかぶって皇居東御苑や宮殿、庭園などを案内していただきながら草むしり、落ち葉かきの清掃を務めました。天皇陛下にお目にかかることができ、御会釈をいただきました。

参加した部員からは、「皇居奉仕ならではの行った人にしか感じることができない大変貴重な体験をさせていただきました。是非、皆様にも体験していただきたいです。」と奉仕活動について振り返っていました。



▲勤労奉仕活動を行なった女性部北地区



回	時間	内容
1	6月下旬予定	開講式・常勤役員より講話他
2	8月下旬	ライフプランセミナー・お楽しみ講座
3	11月下旬	日帰り移動研修旅行(JA施設見学、県内)
4	12月中旬	調理実習(Aコープ商品)・自給野菜栽培講習会
5	2月上旬	閉講式・修了証授与

【期 間】平成25年6月～平成26年1月（5回）
 【対 象 者】JA新あきた女性部員・フレッシュ部員
 【申込締切】平成25年5月31日（金）
 ※内容については、4月下旬頃から配布されます各支店、営農センター窓口のチラシをご覧ください。

女性部員を対象に「JAかがやき女性塾」を開講します。農業・料理・生活のことなど日々役立つ様々な事を楽しく学んでみませんか？
 たくさんのご参加をお待ちしております。

JAかがやき女性塾
 第7期受講生募集!!

お申し込み・お問い合わせは営農企画課（TEL/018-832-6652）までお気軽にご連絡ください。

■JA新あきたのあゆみ《2月》

2月1日・・・秋田市園芸生産振興大会	(秋田ビューホテル)
4日・・・第2回支部座談会 至20日	(各支部)
6日・・・JA新あきた企画旅行「トルコ周遊6日間」	(トルコ)
第2班 至11日	
12日・・・秋田市農林議員の会との研修会、懇談会	(第一会館本館)
15日・・・平成25年度定期人事異動内示	(JA新あきた会館)
19日・・・畜産座談会	(雄和サイクリングターミナル)
24日・・・玄米販売【3回目】	(上新城・太平・四ツ小屋各倉庫)
25日・・・第13回理事会	(JA新あきた会館)
”・・・JAあきた共同計算委員会	(”)

■新あきたの概況《2月末現在》

組合員数／(正)7,498人 (准)8,863人

貯金	1,009億4,031万円
貸付金	314億9,210万円
共済保有高	2,775億2,450万円
購買品供給高	17億8,648万円
販売高	52億3,772万円
出資金	35億8,566万円

■人事

依願退職(平成25年2月28日付)
秋田県農協ビル支店 小番 恵子

■第13回理事会

平成24年度第13回理事会が2月25日(月)に開催され、次の事項について審議されました。

- 議案第 1号／大口信用供与先への供与について
- 議案第 2号／サービサーへの債権譲渡の決定について
- 議案第 3号／定款21条による出資口数の減少について
- 議案第 4号／自己査定における保証会社の格付について
- 議案第 5号／平成25年度内部監査計画(案)について
- 議案第 6号／JAバンク苦情等対応要領の一部改正について
- 議案第 7号／資産査定事務要領の一部改正について
- 議案第 8号／就業規則の一部変更について
- 議案第 9号／職員給与規程の一部変更について
- 議案第 10号／職制規程の一部変更について
- 議案第 11号／JA新あきたライフサービスの事業改革(案)について

編集後記

3月1日に平成25年度の定期人事異動が発令され、平成25年度も広報担当者として頑張らせていただくこととなりました。4年目は「笑顔」をより大切にして皆様からのご協力のもと取り組み、組合員・ご利用者の皆様から親しまれ愛される広報誌づくりにさらに励んでいきますのでよろしく願います。O(∩o∩)o(飯島)

農作業繁忙期における休日営業について

農作業シーズンはJAのサポートで安心!!

農繁期は休日も営業しております!

○期間:4月～10月まで

- ◆農業生産資材の注文は受注センターへ
- ◆営業時間/月曜日～金曜日 8:30～17:00
- 配達・受注専用フリーダイヤル TEL/0800-800-4318
- 携帯からは.....TEL/018-896-6565

追分・南 グリーンセンター	土・日 祝日	8:30～12:00 ただし、4月13日～5月19日 の繁忙期は土・日・祝日 8:30～17:00
雄和 グリーンセンター	土・日 祝日	8:30～17:00

JAみどりの会

会員随時受付中!!

「JA葬祭みどりの会」は、葬儀全般を安心してまかせられる会員制度です。どなた様でもご入会いただけ、特典も盛りだくさん。ご入会のお申し込み・お問い合わせは、JA葬祭レゼール本部またはJA新あきたへ。

入会金は、1家族10,000円のみで、長期にわたりご利用いただけます。

ご家族(同居)であればどなた様でもご利用いただけます。また、同居でなくても、世帯主の扶養(学生)等も対象となります。専門のスタッフが費用のご相談や進行、葬儀後の法要等について、心をこめてサポートいたします。他の会に入会済みの方もお気軽にご相談ください。入会された方にカードを発行いたします。



JA葬祭レゼール

レゼール本部
年中無休 24時間受付
フリーダイヤル 0120-46-5731
ホームページ <http://www.ja-sousai-akita.co.jp>

JA新あきた 購買課 TEL/018-832-6658

ひとつひとつを心に深く

秋田の青果物 愛菜果



2013 秋田県産青果物 ミス・フレッシュ秋田 第26代キャンペーンガール募集

募集要項および審査要項

- 【応募資格】①選18歳以上の未婚の女性(高校生を除く)
- ②秋田県内に在住(転居は問いません)
- ③秋田県出身者で東京近郊在住者(転居は問いません)
- ④県内外でのキャンペーン、イベントに従事できる方
- ⑤入選した者は、秋田県産青果物(結果は書面にて通知)
- ⑥第2次審査:面接審査()
- ⑦日時:平成25年5月中旬(予定)
- ⑧場所:秋田市内(予定)
- ⑨賞 品:正賞:記念品
- ⑩副賞:1.ハワイ往復相当旅行券
- 2.県内観光券
- 【応募期間】平成25年3月11日(月)～4月24日(水)必着
- 【審査要項】①選18歳以上の未婚の女性(高校生を除く)
- ②秋田県内に在住(転居は問いません)
- ③秋田県出身者で東京近郊在住者(転居は問いません)
- ④県内外でのキャンペーン、イベントに従事できる方
- ⑤入選した者は、秋田県産青果物(結果は書面にて通知)
- ⑥第2次審査:面接審査()
- ⑦日時:平成25年5月中旬(予定)
- ⑧場所:秋田市内(予定)
- ⑨賞 品:正賞:記念品
- ⑩副賞:1.ハワイ往復相当旅行券
- 2.県内観光券
- 【キャンペーンガールの任務】秋田県産青果物の販売促進を図るため、県内外での販売活動を行います。応募者から選ばれる入選者は、選考や選考結果の連絡等、ミス・フレッシュ秋田関係者からキャンペーンガールとしての活動の依頼を受ける場合があります。応募者から選ばれる入選者は、選考や選考結果の連絡等、ミス・フレッシュ秋田関係者からキャンペーンガールとしての活動の依頼を受ける場合があります。

澄んだ空気と緑の大地が父と母です。 あきた園芸戦略対策協議会 TEL.018-864-2495

HOTでお得な情報を皆様へ!!



新築 増改築 借換

生活応援型とくとくプラン

JA新あきたは、地域の皆さまのために頑張ります!!

他金融機関からの借換も下記の金利となります。ご相談ください!!

3年 固定金利 年 **0.70%**

当初適用金利(引下げ後)保証料別

5年 固定金利 年 **0.95%**

当初適用金利(引下げ後)保証料別

10年 固定金利 年 **1.40%**

当初適用金利(引下げ後)保証料別

店頭標準金利から
全期間

年 **1.0%** 引下げ
いたします。

店頭標準金利 3年固定金利:年1.90% 5年固定金利:年2.10% 10年固定金利:年2.90%

〈平成25年3月15日現在〉

金利適用の条件(詳しくは窓口までお問い合わせください) ①は必須となり、以下②、③、④のいずれかの条件に該当される方が対象となります。

①JAカード一体型 ②給料振込、年金振込、農産物代金 ③公共料金の引落しを3件以上 ④JAスマートカードローン

※上記店頭金利と引下げ金利は、金融情勢等の変化により見直しさせていただく場合がございます。

「JAとのお取引はこれから」というお客様もお気軽にどうぞ! (ご利用に関しては、組合員加入のための出資が必要となります。) 詳しくは、JA新あきた金融推進課(TEL/018-832-6617)またはお近くの各支店までお気軽にお問い合わせください。 当JAホームページ(<http://www.ja-shinakita.or.jp/>)でもご確認ください。

北の
さいはて

利尻・礼文と 富良野・美瑛を巡る旅 4日間

ツアー
ポイント

- ①名峰・利尻富士がそびえる利尻島、高山植物の花々が咲く礼文島を訪れます。
- ②礼文島では昼食に旬のウニ丼をお召し上がりいただけます。
- ③初日は大人気「農家のお母さん弁当(北海道産地産消費当)」をご用意。
- ④温泉天国北海道を代表する層雲峡温泉に宿泊します。
- ⑤富良野美瑛では色とりどりのお花をお楽しみいただけます。

出発日

平成25年6月16日(日) 秋田空港起点

旅行代金

大人お一人様
(4~5名様1室利用) **148,000円**

※3名様1室利用 5,000円追加

※2名様1室利用 15,000円追加

募集人員

40名様(最少催行人員15名様)

申込締切日

平成25年5月30日(木)

添乗員

同行します

食事

朝:3回、昼:4回、夕:3回

利用航空会社

日本航空または全日空

利用ホテル(予定)

- 1泊目: ホテルおかべ
- 2泊目: 利尻富士ホテル
- 3泊目: ホテル大雪



写真イメージ

姫沼

原生林に囲まれた静かな沼。エゾマツ・トドマツが繁る神秘的な場所。天気が良く風が穏やかな日には、湖面に映る「さかさ富士」も見られます。



写真イメージ

富良野

富良野から美瑛にかけての広いエリアに多数のラベンダー畑が点在しています。

詳しい旅行条件を説明した書面をお渡しいたしますので、事前に確認の上、お申し込みください。

〈旅行企画・実施〉

観光庁長官登録旅行業第939号(社)日本旅行業協会正会員

株式会社 農協観光
秋田支店

ボンド保証会員 旅行業公正取引協議会会員

〒010-0976 秋田県秋田市八橋南二丁目10-16 (秋田県JAビル1F)

TEL.018-864-2588 (代)

FAX.018-864-2590

総合旅行業務取扱管理者: 石岡 知紀・高松 国男

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明に不明な点があれば、ご遠慮なく表記の取扱者にお尋ねください。

〈お問い合わせ・お申し込みは〉

観光庁長官登録旅行業第939号

株式会社 農協観光代理業

秋田県知事登録旅行業代理業第91号

JA新あきた旅行センター

〒010-0877 秋田県秋田市千秋矢留町2-40

☎018-837-1151 総合旅行業務取扱管理者: 佐藤 祐幸

ふれあう笑顔 つながる未来

いぶき

JA新あきた広報誌
4月号【vol.169】

■発行: 新あきた農業協同組合 〒010-0877 秋田市千秋矢留町2-40 ☎018-832-6611 (代)

◎E-mail kikaku-4@ja-shinakita.or.jp ◎URL <http://www.ja-shinakita.or.jp/>

●編集・管理部 総務課 ●印刷・(株)全農ビジネスサポート 秋田支店

